

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	岡山県	事業実施主体	矢掛町	地域再生計画名	未来へつなげる快適な環境のまちづくり計画
計画期間	令和2年度～令和6年度	評価責任者	矢掛町上下水道課長 丹下 裕之		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	地域再生計画の目標		基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価	
	目標1	目標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数		達成数			
	水洗化率の向上	75.3%	H30	76.6%	R4	79.9%	77.0%	R6	81.7%	○	2	1	水洗化率の向上については、最終目標値を達成した。
	汚水処理経費の縮減	121百万円	H30	118百万円	R4	134百万円	115百万円	R6	119百万円	×	2	1	適切な維持管理により修繕費については大きく減を達成したが、物価高騰の影響を受け、委託料や動力費等の増が大きく、経費全体としては目標未達成となった。
②事業の実施状況に関する客観的な指標（KPI）の実現状況	重要業績評価指標（KPI）		基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	水洗化率の向上	75.3%	H30	0.8	R4	79.9%	77.0%		R6	81.7%		-
	指標2	汚水処理経費の縮減	121百万円	H30	118百万円	R4	134百万円	115百万円	R6	119百万円	-		物価高騰の影響を受け、委託料や動力費等の増が大きく、経費全体としては目標未達成となった。
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度（R4）	最終実績								
地域再生計画に記載がある特別の措置を適用して行う事業	公共下水道整備事業（管渠）	管渠 L=2,550m 中継ポンプ場施設 3基 マンホールポンプ施設 4基	管渠 L=2,060m 中継ポンプ場施設 1基 マンホールポンプ施設 1基	管渠 L=2,060m 中継ポンプ場施設 1基 マンホールポンプ施設 1基	農業集落排水設備統合事業については、1地区計画の見直しを行ったため、次期計画期間での完了予定とした。								
	公共下水道整備事業（処理場）	1箇所（水処理施設1池増設）	1箇所（水処理施設1池増設）	1箇所（水処理施設1池増設）	計画どおり、整備が完了した。								
	合併処理浄化槽整備事業（個人設置型）	50基	14基	29基	広報紙や町ホームページを活用した広報を実施しているが、数値は伸び悩んでいる。引き続き広報媒体を活用して補助制度の周知と水洗化の重要性をPRする。								
その他の事業	排水設備工事費に対する補助	排水設備工事費補助金			水洗化率の向上のため、排水設備の設置に係る補助事業を実施した。令和2年度～令和6年度までの実績としては10件の補助を実施した。								
	出前講座事業	処理場等の施設紹介			下水道への理解を深めてもらうため、町内小学校に出向き、排水処理施設の紹介等の出前講座を実施した。また、処理場へも招き、施設見学も積極的に受け入れた。								
	住環境整備事業	分譲地造成事業、空き家改修補助事業			分譲地造成及び空き家改修補助事業の実施により、定住人口の増加に取り組んだ。								
計画外で独自に実施した事業	下水道広報推進	マンホールカードの配布			マンホールカードを配布した。これに併せた広報活動により、交流人口の増加を図ることができた。								
④評価方法	矢掛町上下水道運営委員会												
⑤事後評価の公表方法	矢掛町公式ホームページに掲載												
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、年度間調整を行うなど整備段階にあわせた予算措置が実施でき、水洗化率の向上を図ることができた。農業集落排水設備統合事業については、1地区計画の見直しを行ったことにより、次期計画期間での完了予定とした。												
⑦今後の方針等	人口減少による汚水量の減少を見込み、農業集落排水統合事業により最適な汚水処理施設への再構築を進めることで汚水処理経費の縮減を図る。管渠やポンプ、処理場等の改築を適宜実施し、公共用水域の水質保全や下水道事業の経営改善を図り、将来にわたって町民の快適で安定した生活の維持を目指す。												